

校長室だより



令和5年9月15日

No.13

あ〜、目が痛い…って病気の再発ではありません。先生たちが書いてくれた全員分の「個別の指導計画と評価」に目を通していたら目がチカチカ、肩はバリバリ…先週は校長室だよりどころではなく、連日、校長室にとじこもってやっと概ね全校児童生徒の皆さんの分を読んだところです。皆さんの学習や成長の様子、先生たちの奮闘の跡…こんな楽しい読み物はありません。皆さんにももう少しでお見せできますからお楽しみに。

インフルエンザの流行が急拡大だそうです。先週1週間で横浜市立学校全校で44学級が学級閉鎖になったそうです。ほんごうでもその波に飲まれ、児童、生徒、職員とも感染者がでて、ついに1学級が学級閉鎖ということになってしまいました。ほんごうでは今週は少し収まった感じですが、まだ油断はできません。でも、9月にインフル？あまり聞きませんが、どうやら昨年のインフルエンザが収まらないまま今に至っているようです。さらに、追い打ちをかけるようにコロナ！まだ、いたのかって言いたいですね。5類に移行になって以来ニュースでもあまり触れられませんが、また流行のきざしがあり、「第9波」とも言われているようです。先週1週間になんと58学級が学級閉鎖になったそうで、これはコロナが最初に流行り始めた頃に恐れられていた「インフルエンザとコロナのダブル流行」？いずれにしても、学校でも再度感染症予防対策の確認と実行を進めたいと思います。ご家庭でも健康観察等よろしくお願いいたします。

そんな中、コロナ対策として1台増便されていたほんごうのスクールバスがどうやら来年度は引き上げになるとの話が…。市教委としてはこの1台は国のコロナ対策予算を使って確保していた「臨時便」であり、国の予算が来年度はなくなる方向なので今年度でおしまいということですが、私としてはコロナ云々は別にしても、そもそもほんごうの児童生徒数と子どもたちの実態や交通事情から考えて、5台では足りない、6台必要であるとずっと訴えてきました。それがたまたまコロナ予算で対応できていた間はつけるけど予算がなくなったらなしよ…というのは納得がいかず、引き続き6台配置を検討して欲しいと要求しています。でも、スクールバス1台にかかる年間経費が莫大なものということも確かに理解はできることで、簡単に「そうだね。じゃあ6台のままで」とならないことも想像はできます。う〜ん…。でも、まだ国の予算が消えると確定したわけではないし、市教委の検討結果にもある程度期待を残しつつ、ということになってしまいますが、5台になった場合のことも準備しておかなければいけません。そこで、学校では係の先生を中心にコースの組み直しや有効座席数の確認、調整などの検討を進めています。保護者の皆様にも来週から始まる個人面談等を使って、現状の確認や来年度の見通しなどのお話をさせていただき、ご協力いただける範囲でご協力をお願いできれば幸いと存じます。ご心配やお手数をおかけして申し訳ありませんが、どうぞよろしくお願いいたします。



まだ夏ですか…